PIPING SOLUTION
時代が求める新しい電源の力タチ
ポータブル電源
PB-AR20Pro
REX 100th Anniversary 1925-2025
定格出力 1800W 最大出力 2000W 純正弦波
ねじ切り機
安定稼働 検証済
ＥＦコントローラ
品番：410015
型式：PB-AR20Pro
標準価格：¥193,000
非常用電源としても最適
防災推奨
REX
レッキス工業株式会社
東京支店 〒177-0032 東京都練馬区谷原 5-13-30
名古屋支店 〒454-0806 名古屋市中川区澄池町 9-3
大阪支店 〒578-0948 東大阪市菱屋東 1-9-3
お客様相談窓口 0120-475-476
受付時間：月～金 10：00～12：00、13：00～16：00

耐震振れ止め金具 PANTO LOCK
パンタロック
空調機メーカーが作った新構造！ダイキン室内機専用純正別売品
東日本大震災の 1.5倍の波形で試験済み 破損＆異常はゼロ！
抜群の施工性 6分30秒で施工完了！ ※オーケー器材調べ
従来施工に比べ取付時間 50%以上 短縮※
施工・耐震試験の動画はこちら
オーケー器材株式会社

第22回 管工機材・設備総合展 OSAKA 2025

11日開幕

パイプや継ぎ手、バルブ、支持具、ポンプなどの管工機材や設備機器が一堂に会する「第22回管工機材・設備総合展　OSAKA2025」（大阪管工機材商業協同組合主催）が11日、大阪市住之江区のインテックス大阪で開幕する。会期は13日までの3日間。191社・団体が出展し、新製品や新技術、各種情報の発信を通して、管工機材の未来を描く。開催時間は10時―17時（最終日は15時まで）。入場は無料だが、事前登録が必要。

大阪・関西万博の勢い会場に

管工機材・設備総合展OSAKA（以下、総合展）は管工機材・設備機器に関する西日本で唯一の展示会。建築や水道、設備プラント、設備設計に携わるユーザーを対象に最新情報を発信する。2年に1回の開催で、メーカーなど各社・団体が〝集結〟する大型イベントとして毎回、注目を集める。

今回は「管工機材フェス開幕!!脈々（ミャクミャク）と未来へ継（ツ）なげ　流体テクノロジー」をテーマに掲げた。管工機材・設備機器はライフラインやさまざまな産業の基盤を支える。この重要な役割と培われた優れた流体技術を未来につなげ、業界と関西経済を高揚しようという思いを込めた。ルビがカタカナ表記なのは、会場近く夢洲（大阪市此花区）で開催中の2025年大阪・関西万博の公式キャラクター「ミャクミャク」を意識したものだ。

出展者は2023年開催の前回より3社減ったが、総出展小間数は21小間増え、過去最大の380小間となった。大阪地域に進出する足がかりとして大規模に出展する企業があったほか、現場工務店向けのシステム関連のアピールが増えたのが背景という。全体の出展内容では省エネルギーや環境、安全に対応する製品のほか、作業の効率化、保守点検の負担軽減など人手不足対策につながる製品がトレンドになっている。

総合展の実行委員会は「万博に負けないようわいわいガヤガヤと盛り上げたい」と意気込む。まだコロナ禍の余波が感じられる中で前回は1万5298人が来場した。今回はこれを上回ることを目標にする。

複数の講演会で来場促進

総合展では来場促進を目的に複数の講演会を開く。今回は特別講演として12日14時半から、大阪大学基礎工学研究科教授で大阪・関西万博のテーマ事業プロデューサーも務める石黒浩氏が「人と関わるロボットと未来社会」をテーマに講演する。

昨今の業界トレンドをテーマにする管工機材ユーザー向けの講演会はAI（人工知能）活用や省エネルギーなどをテーマにした三つのプログラムを用意した。11日14時から「アズビル藤沢テクノセンター第103建物の取り組み」、12日10時半から「AIを活用した空調エネマネソリューション」、12時45分から「データセンターのエネルギー最小化への取り組み」を開く。

さらに管工機材業界に次世代を担う人材を取り込むため、13日11時半から学生の来場を促す特別セミナーも開催する。クイズプレーヤーでウェブメディア「QuizKnock」の編集長を務めるQuizKnock最高経営責任者（CEO）の伊沢拓司氏が「楽しいから始まる学び」について語る。定員は250人だが、学生以外の参加も可能。定員を上回った場合は会場内でライブビューイングの実施も計画する。

学生向けでは、出展企業ブースで製品・技術について学び、商談や現場を体感できる「業界研究イベント」も実施する。今回、大学生などの集客策は、大阪産業大学経済学部経済学科のゼミの中で学生15人が検討に加わった。集客プロジェクトとして4月から集客策により、学生100人の動員を目指す。

さらに建設系で学ぶ高校生、専門学校生らが出場する「配管組立研修・競技会」を13日10時半から開催。応援団を含めて60人程度の参加を見込む。

来場に交通費など助成

遠方から来場する管工機材ユーザーの団体向けに、主催者が交通費などを助成する「ユーザー団体来場助成金」を今回も用意した。22万5000円を上限に、20人以上の団体に助成する。

総合展は〝品種別〟の展示による見やすさが魅力。来場者にとっては見たい製品や競合他社の製品なども、目にとまりやすいメリットがある。総合展の来場事前登録、管工機材ユーザー向け講演会の予約など、出展者情報は専用サイト（https://pst.pst-osaka.or.jp）から。好評のお楽しみ抽選会（空くじなし）を今回も実施する。

講演会・セミナープログラム　聴講無料

管工機材ユーザー向け講演会

9/11（木）14:00～15:00
アズビル藤沢テクノセンター第１０３建物の取り組み
アズビル株式会社　ビルシステムカンパニーマーケティング本部 IBシステム部IBソリューショングループ　**太宰龍太**氏

9/12（金）10:30～11:30
AIを活用した空調エネマネソリューション
ダイキン工業株式会社　空調営業本部設備営業部　**杉元康浩**氏

9/12（金）12:45～13:45
データセンターのエネルギー最小化への取り組み
高砂熱学工業株式会社　東京本店設計部設計3課　**藤崎将彦**氏

9/12（金）14:30～15:30
特別講演　**人と関わるロボットと未来社会**
大阪大学基礎工学研究科教授（栄誉教授）
ATR石黒浩特別研究所客員所長（ATRフェロー）
大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー　**石黒浩**氏

学生等向け特別セミナー（学生以外も参加可能）

9/13（土）11:30～13:00
楽しいから始まる学び
株式会社QuizKnock　CEO／クイズプレーヤー　**伊沢拓司**氏

管工機材・設備総合展　OSAKA2023会場（主催者提供）

開会式テープカットの様子（管工機材・設備総合展　OSAKA2023＝主催者提供）

The 22nd OSAKA PLUMBING & SANITARY TRADE EXHIBITION
管工機材フェス開幕!!
第22回 管工機材・設備総合展 OSAKA 2025
抽選コーナーにて 豪華景品当たる!!
＼ミャク ミャク／ 脈々と未来へ継（ツ）なげ 流体テクノロジー
聴講無料 管工機材ユーザー様向け講演会
191社・団体 380小間
9/11(木) 14:00～15:00 アズビル藤沢テクノセンター 第103建物の取り組み　アズビル株式会社　太宰 龍太氏　ビルシステムカンパニー マーケティング本部 IBシステム部 IBソリューショングループ
9/12(金) 10:30～11:30 AIを活用した 空調エネマネソリューション　ダイキン工業株式会社　杉元 康浩氏　空調営業本部設備営業部
9/12(金) 12:45～13:45 データセンターの エネルギー最小化への取り組み　高砂熱学工業株式会社　藤崎 将彦氏　東京本店 設計部設計3課
特別講演 9/12(金) 14:30～15:30 人と関わるロボットと未来社会　大阪大学基礎工学研究科 教授（栄誉教授）　石黒　浩氏　ATR石黒浩特別研究所客員所長（ATRフェロー）　大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー
2025 9.11(木) 12(金) 13(土) 10:00～17:00（但し最終日は15:00まで）　インテックス大阪 6号館A
受講予約・事前来場登録をお願いします
展示会公式ホームページ
●主催：大阪管工機材商業協同組合　●共催：大阪ポンプ卸商組合、（一社）日本能率協会　●協力：（一財）大阪労働協会
●後援：経済産業省近畿経済産業局、大阪府、大阪市、大阪商工会議所、大阪府中小企業団体中央会、（一社）大阪卸商連合会、（一社）全国管工機材商業連合会、京都管工機材商業協同組合、大阪府水道工事業協同組合連合会、大阪市管工設備協同組合、（一社）大阪空気調和衛生工業協会、関西配管工事業協同組合、（一社）大阪建設機械器具協会、近畿ダクト工事業協同組合、（一社）近畿冷凍空調工業会、（公社）日本下水道協会、（一社）日本バルブ工業会、日本金属継手協会、塩化ビニル管・継手協会
事務局 / 第22回 管工機材・設備総合展 OSAKA 2025 実行委員会（大阪管工機材商業協同組合）〒550-0012 大阪市西区立売堀4丁目5番1号 TEL:06-6531-6385 FAX:06-6536-6525
組合ホームページ https://www.pst-osaka.or.jp

災害後にタンク内の水を使おうと思ったら土砂まみれだった
コロナ禍で水の使用量が減ってるからタンク内の塩素濃度が心配だ
雨水利用を進めてるけど、最近のゲリラ豪雨や落雷による停電なんかの異常時は大丈夫かな？
そんなお客様の悩みをまるっと解決します！
3つの災害を見据えた 受水槽・雨水タンクの BCP対策
災害発生後の水の汚染を防ぐ　緊急遮断弁３台制御システム
受水槽流入管に緊急遮断弁とストレーナを設置することで災害後の再通水時に土砂等が流れ込むのを防ぎます。
タンク吐出側にも２台の緊急遮断弁を設置することでタンク内の水の汚染も防止します。
フラッシングが容易な排水機構付き！
タンク内の残留塩素濃度を適正に保つ、水位センサー
水道水の残留塩素濃度は水道法で規定されていますがコロナ禍で施設の利用者が減少し、水の使用量が減るとタンク内の水が停滞して残留塩素濃度が下がります。
水位センサーを使用してタンク内の水量を水の使用量に合わせて調整すれば、水の停滞を防ぎ塩素濃度を適正に保ちます。
横付水位センサー　投入式水位センサー
異常時にも平時の貯留にも役立つ、雨水制御システム
停電時にも雨水制御盤は UPS バッテリー内蔵の為、安全に作動します。
また、停電時は雨水タンクへ雨水を流さない方向に制御弁は作動します。
ゲリラ豪雨・停電など予期せぬ異常が発生した場合でも雨水ポールタップを設置し、安全確保が出来ます。
雨水制御盤　雨水制御弁　雨水ポールタップ
KANE 兼工業株式会社　本社／工場　愛知県小牧市大草2036 〒485-0802　営業所/支社　札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡/台北・新嘉坡
TEL:+81-568-79-2476(Main)　URL https://www.kanevalve.co.jp　E-mail domesticsales@kanevalve.co.jp
日本産業規格認証工場　ISO9001認証事業所　ISO14001認証事業所
小間番号 111